

# 子どもレジリエンス研究所活動実績報告書

(令和5年4月1日～令和6年3月31日)

## 【計画】

① 子どものレジリエンスに関する発達の推移および他要因との関連に関する基礎的研究

1 年次：縦断調査を行いつつ（科研の最終年度）、データ解析を進める。さらにこれまでに得られたデータについて学会発表および論文投稿を進める。また科研が継続的に採択されるよう準備を進める。

## 【進捗状況】

⇒研究論文の採択

小林朋子・五十嵐哲也・中井大介(2024). 子ども用レジリエンススキル尺度の開発と信頼性、妥当性の検討—小学4年生から高校生までもを対象として—、学校保健研究, 65(4), 187-197.

⇒科研費 基盤 (C) 採択

## 【計画】

② 子どものレジリエンスを育てる授業教材の開発および学校環境に関する研究

1 年次：これまでに使用した教材をクラウド上に一元化し蓄積していく。さらにレジリエンスの保護因子を促進させる教材を検討する。

## 【進捗状況】

⇒附属静岡中学校との協働して行っている実践について、ジャパンレジリエンスアワード2023優秀賞を受賞した

⇒附属をはじめ、県内の小中高校にて授業実践を行った（参加協力校30校）

## 【計画】

③ 逆境の中にいる子どものレジリエンスを支える支援に関する研究

1 年次：がん患者の家族を持つ子どもたちを対象としたプログラム（CLIMB）の実践に参加し、子どもたちの様子について参与観察を行う。

## 【進捗状況】

⇒2024年度に日本教育心理学会の会員企画シンポジウムを開催予定

## 【外部資金等の獲得】

⇒科研費 基盤 (C) 採択

⇒日本生命財団2024年度児童・少年の健全育成実践的研究助成を申請し、結果待ち

## 【産学連携の状況】

⇒HPの開設 <https://mt-100.com/resilience/>

⇒スタンドバイ株式会社と秘密保持契約を締結（2024年4月1日付）。ICTを活用したレジリエンスコンテンツの検討を進める

⇒一般社団法人For aと学術指導の契約を締結予定